

1 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

(1) 美術への関心・意欲・態度

美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付けるために、主体的に学習に取り組もうとしている。

(2) 発想や構想の能力

感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想し、形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。

(3) 創造的な技能

感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考えたりし、創造工夫して表している。

(4) 鑑賞の能力

感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性やよさに気付いたりしている。

3 各学年の目標

(1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。

(2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し想像する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

(3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

4 指導計画・評価計画表

表中の記号・・・【関】：美術への関心・意欲・態度 【発】：発想や構想の能力 【技】：創造的な技能 【鑑】：鑑賞の能力

月	指導計画	評価規準	評価方法
4	<p><b>鑑賞 教科書美術館（1）</b></p> <p>○小学校図画工作の体験などについて生徒同士で話し合い、これからの美術学習とのつながりについて考えるきっかけとする。自分が「美術」だと考えるものの例を持ち寄って意見を交換する活動や、作者の仕事や言葉などを手がかりに、美術のもつさまざまな意義について考え、美術に対する自分の見方、考え方を育てる。</p>	<p>【関】：感じ取ったことを話し合う活動に関心をもとうとしている。「美術とは何か」を自分なりに考えようとしている。</p> <p>【鑑】：作品や作者の言葉から感じ取ったことから、美術のもつさまざまな意義について理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・発言内容</li> </ul>
5	<p><b>表現 手のデッサン（1）</b></p>		

6	<p>○自分の手を、スケッチの基本的技法や用具の基礎的な使い方を習得し、鉛筆の特性を理解しデッサンする。また、作品鑑賞についての基本も学習する。</p> <p><b>表現 クロッキー帳の表紙デザイン (3)</b></p>	<p>【関】：意欲的に制作に取り組んでいる。  【発】：身近なものを見つめ、表現の構想を練っている。  【技】：材料や用具の生かした方を考え、工夫して表している。  【鑑】：お互いの作品を鑑賞し、意図や工夫した点について、自分の価値意識を深めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・作品</li> <li>・到達度テスト</li> </ul>
7	<p>○3年間使用するクロッキー帳の表紙をデザインし表現することによって、自分の持ち物に対する愛着を持たせ、ものを大切にすることを育てる。また、自由に表現することで自分を見つめ直す機会とする。</p> <p><b>表現 絵文字の制作 (12)</b></p>	<p>【関】：自分の好きなものを探そうとしている。  【発】：全体と部分のバランスを意識して構図を考えようとしている。  【技】：鉛筆や色鉛筆などの使い方を工夫して描く。  【鑑】：作品を見て、作者の気持ちを感じ取ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子の観察</li> </ul>
9	<p>○レタグの基礎を学び、その技法を利用して絵文字をデザインし作品を制作する。慣用句や漢字の意味から表現することによって文字の持つ意味や、美しさを理解させる。また、アクリルガッシュの特性や、使い方を学び、その知識を利用して作品を美しく完成させる。</p> <p><b>鑑賞 体験しよう！美術館 (夏休みの課題)</b></p>	<p>【関】：漢字を真剣に考え、意欲的に制作に取り組んでいる。さらに、身の回りの色や造形作品を構成している色に興味を持ち、色の性質や感情を理解しようとした。  【発】：全体と部分のバランスを意識して構図を考えようとしている色に興味を持ち、色の性質や感情、色の組み合わせなどから学習テーマや表現テーマを発想することができた。  【技】：アクリルガッシュの使い方を工夫して美しく着彩する。色の三属性や色から感じ取ることのできる感情や性質などを体験的に理解し、用いることができた。  【鑑】：作品を見て、作者の気持ちを感じ取ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・作品</li> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・到達度テスト</li> </ul>
10	<p>○美術館の役割やさまざまな活動について学習する。普段は目に触れない作品の収集保存活動、展示のための作品制作やギャラリートークなど来館者のための教育活動などについて扱い、美術館を訪ねて鑑賞するための基礎としたい。訪問後は体験したことを報告し合い、レポートなどによってまとめることによって学習の成果を振り返り、生徒同士で共有することを目標にする。</p>	<p><b>体験しよう！美術館</b></p> <p>【関】：美術館の役割を知り、普段の学習に活用する。  【鑑】：美術館で調べたことをまとめ、感想を話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートの作成</li> </ul>
11	<p><b>表現 オリジナル弁当の制作 (13)</b></p> <p>○うつわの中にオリジナルの食材を考え、自分だけのオリジナル弁当を制作する。立体表現を学び、本物そっくりに作ることができるように、しっかり観察し、表現できることを目標にする。</p>	<p>【関】：意欲的に制作に取り組んでいる。  【発】：それぞれの食材の特徴をとらえ表現している。  【技】：全体のバランスを考え、美しく表現している。  【鑑】：作品に対し、自分の思いをしっかり表現することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・作品</li> <li>・到達度テスト</li> </ul>
12			

<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p>	<p><b>表現 ポートフォリオに一工夫（6）</b></p> <p>○3年間使用するポートフォリオの一部をデザインし表現することによって、自分の持ち物に対する愛着を持たせ、ものを大切にする心を育てる。また、自由に表現することで自分を見つめ直す機会とする。</p> <p><b>表現 木彫レリーフの制作（12）</b></p> <p>○彫刻刀の種類と正しい扱い方を習得し、その技法を利用して基本的な彫り方で作品を制作する。</p>	<p><b>【関】</b>：意欲的に制作に取り組んでいる。</p> <p><b>【発】</b>：形の特徴をとらえ、美しく作品を制作している。</p> <p><b>【技】</b>：色鉛筆の特徴を理解し美しく着彩している。</p> <p><b>【鑑】</b>：お互いの作品を鑑賞し、意図や工夫した点を話し合う。</p> <p><b>【関】</b>：意欲的に制作に取り組んでいる。</p> <p><b>【発】</b>：木の特徴をとらえ美しくデザインし、作品を制作している。</p> <p><b>【技】</b>：彫刻刀の特性を理解し、美しく作品を制作している。</p> <p><b>【鑑】</b>：他の人の意見を聞き、作者の意図することを味わうことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・作品</li> <li>・活動の様子の観察</li> <li>・ワークシートの作成</li> <li>・発言内容</li> <li>・到達度テスト</li> </ul>
----------------------------	---	---	---